

# 埼玉県鴻巣市 企業版ふるさと納税

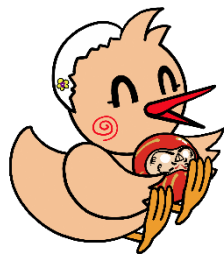
令和8年度版

## 企業版ふるさと納税とは

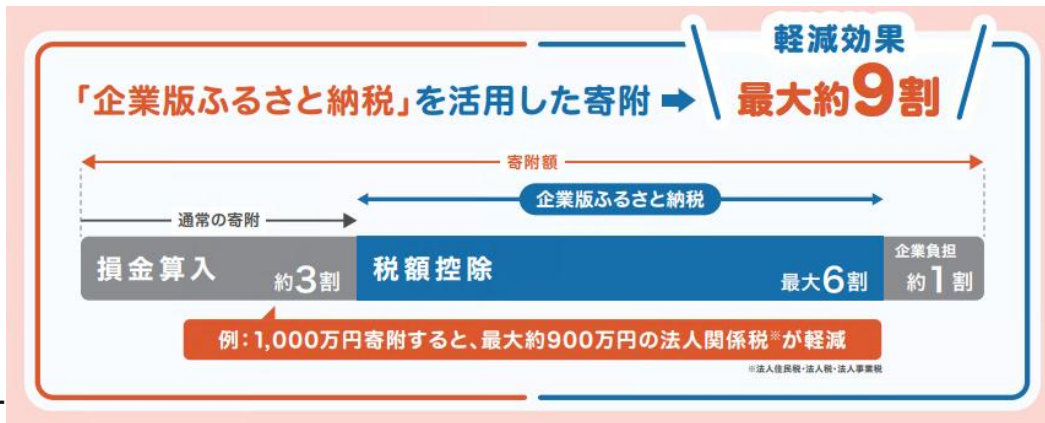
企業版ふるさと納税(地方創生応援税制)は、地方公共団体が実施する事業に対して、寄附をすることで税制優遇を受けながら、地域の課題解決に貢献することができる制度です。

## 税制優遇と経営メリット

法人税額控除や損金算入で最大約9割の税負担軽減が可能です。企業の皆様は環境政策や教育、地域産業活性化など多方面で価値創出に参画することで、CSR・ESG評価の向上を図ることができます。



鴻巣市メインキャラクター  
「ひなちゃん」



## 鴻巣市の取り組み

鴻巣市は内閣府に選定されたSDGs未来都市として、「人にも生きものにもやさしい コウノトリの里 こうのす」を目指し、コウノトリをシンボルとした「経済」、「社会」、「環境」の3側面から持続可能なまちづくりを推進しています。



市内のコウノトリ野生復帰センターで飼育中の  
ニホンコウノトリ「空(そら)」と「花(はな)」

# 寄附で応援できる 主なプロジェクト

## コウノトリの里づくり事業

国の特別天然記念物で絶滅危惧種であるコウノトリを飼育・繁殖し、野生復帰に取り組んでいます。

今年4月に誕生したコウノトリのヒナが、すくすくと成長しており、今夏には県内初となる放鳥を予定しています。



## 教育ICTの推進

市内における全小中学校の児童生徒に1人1台のパソコンを貸与した上でクラウド利用の前提となる通信環境を整備し、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図り、新しい時代に求められる資質・能力の育成を目指します。



## 道の駅整備事業 (令和10年開業予定)

農業をはじめとした市内産業の振興やにぎわいの創出、魅力の全国への発信等、市の地方創生の拠点として整備を進めています。



鴻巣市は埼玉県のほぼ中央にあるまちで、「ひな人形のまち」、「花のまち」として知られています。東京から電車で約40分の場所に位置し、東京のベッドタウンとして発展を続けています。

市内で開催される「こうのす花火大会」約2万発の打上数を誇る日本一のスターマイン「鳳凰乱舞」やギネスに認定された4尺玉が特徴